

巻頭言

天文学の飛躍的な発展に期待……………馬場直志

解説

30 m 光学赤外線望遠鏡 TMT の光学技術

……………白田知史ほか

東アジア最大級 3.8 m 分割主鏡式望遠鏡……………木野 勝

時間軸天文学と宇宙広域動画データの獲得……………酒向重行

高感度電波分光観測用受信機によるテラヘルツ天文学

……………瀬田益道

重力波望遠鏡のための光・量子技術……………安東正樹

光学ハイライト

気になる論文コーナー

今後の特集予定

51 巻 8 号「精密光学素子による X 線イメージング」

51 巻 9 号「科学捜査に活用される光技術」

51 巻 10 号「物質最表面を探索する分光技術」

51 巻 11 号「ポイント・オブ・ケア検査のための光学技術」

51 巻 12 号「データサイエンスで社会課題に応える光計測」

// 編集後記 //

今回の「日本の光学研究」にも多数の論文をご推薦いただき、ご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。

例年通り、18 分野を対象に推薦論文を募集しましたが、推薦の多い分野は学会などでも活発な印象を受けますが、一方で、推薦のない分野があったことや、複数の分野にまたがるような論文の推薦もあり、推薦分野を見直す時期に来ているのかもしれないと感じた次第です。

選定委員会の業務としては、推薦論文の選定のほかに推薦候補者へのメール送信、編集委員会での進捗報告など多岐にわたりますが、無事に大役をまっとうできたことに安堵しつつ、歴代の主担当の方々による業務効率化のご尽力にこの場を借りて心より感謝申し上げます。

また、せっかくの大役ですので推薦募集の広告にこだわってみました。「日本の～」ということで、それを象徴する日本列島を題材にするところまではすぐに決まりました。調べてみると、都内のとある公園に大きな地球儀があることがわかり、子どもたちが遊ぶ中、一心不乱に地球儀を撮影しました。このように思い入れのある広告でしたが、昨年度よりも推薦数が少なかったことが唯一の心残りです。

最後になりましたが、原稿執筆をご快諾いただいた皆様、多くのご助言とご協力をいただいた「光学」編集委員会ならびに編集局の皆様には厚く御礼申し上げます。

(辻野、渡辺、庄司、杉田、寺川、中村、水野、石井、山本、水谷)

原著論文を募集しています

「光学」では、日本語の原著論文を募集しています。会員・非会員を問わず、自由に投稿できます。皆様の意欲的なご投稿をお待ちしております。

また、上記に加え、特集テーマに関連のある原著論文も募集しています。この場合、採択となった論文はその特集号に合わせて掲載できるよう、査読作業をより迅速化いたします。特集テーマ関連の投稿締切は、当該特集号発行月の 4 か月前の 10 日です。特集号を明記のうえご投稿ください。

日本光学会ホームページ <http://myOSJ.or.jp/>

光 学 2022 ©

第 51 巻 第 6 号 <月刊>

2022 年 6 月 10 日 発行

定価 1,500 円 (送料実費)

発行/ 一般社団法人 日本光学会

〒173-0004 東京都板橋区板橋 2-65-6

板橋区情報処理センター 5 階

E-mail: [info@myOSJ.or.jp](mailto:info@myOSJ.or.jp)

印刷/ 大昭和印刷株式会社

「光 学」編集委員会

山本 裕紹*	芦原 聡**	秋葉 教充	白井 文昭
江川麻里子	小関 泰之	小野 雅司	木村 隆志
金高 健二†	黒坂 剛孝	小泉 直也	斎藤 真司
齋藤 直洋	酒井 大輔	下垣 哲也	庄司 暁
杉田 篤史	鈴木 良政	瀬谷 安弘	田上 周路
田代 知範	玉田 洋介	張 開鋒	辻野 賢治†
寺川 光洋	中村 友哉	西館 泉	野崎 昭俊
日達 研一	藤村佳代子	水谷 康弘	水野 洋輔
森本 智英	山中 真仁		

\*委員長 \*\*副委員長 †光科学及び光技術調査委員長

編集局 新沢佐和美

〒112-0002 東京都文京区小石川 2-23-11 常光ビル 7F

有限会社 学術新報社

電話 03-3816-3991 Fax 03-3816-3992

E-mail: [kogaku@academic-j.co.jp](mailto:kogaku@academic-j.co.jp)